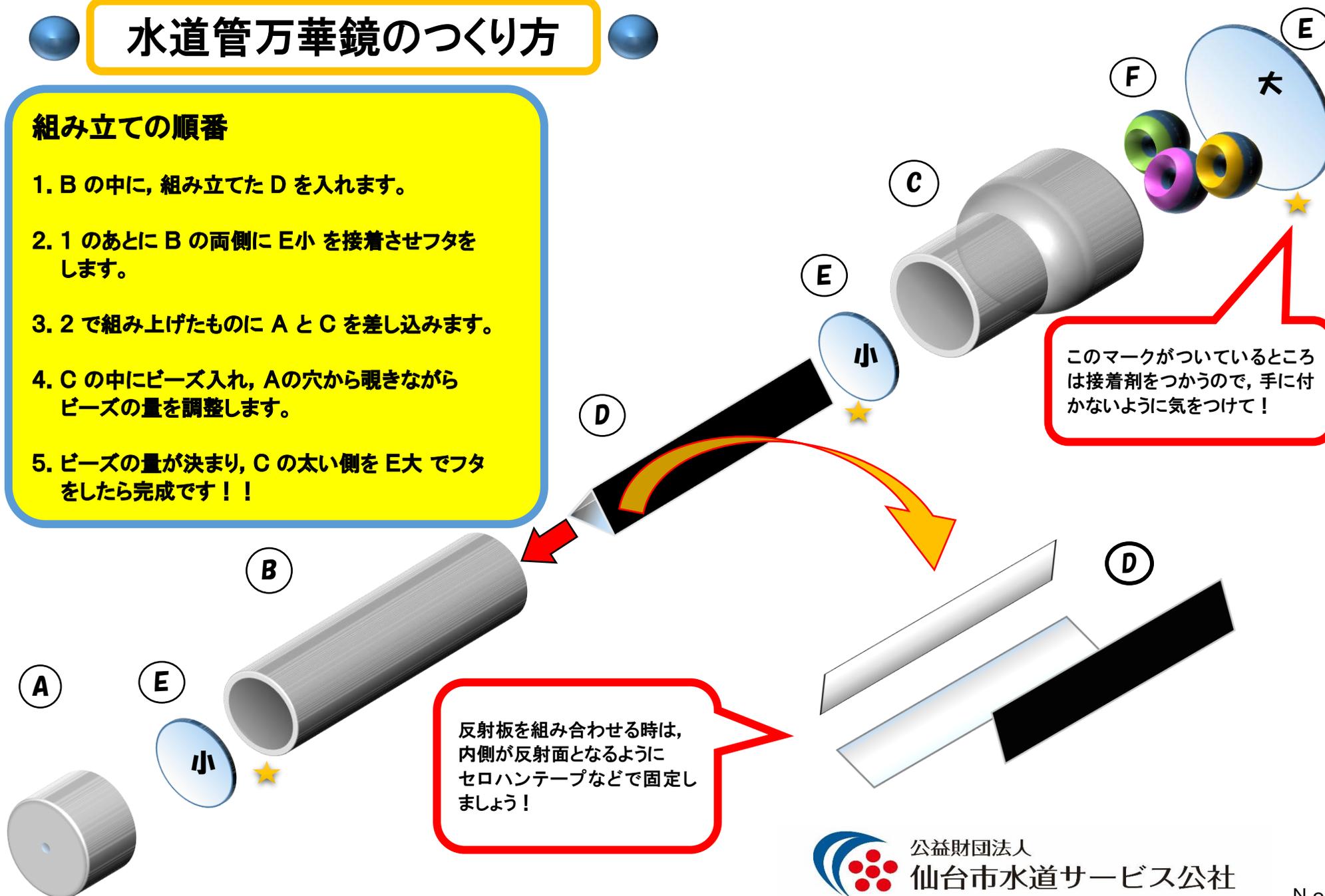


水道管万華鏡の作り方

組み立ての順番

1. B の中に、組み立てた D を入れます。
2. 1 のあとに B の両側に E 小 を接着させフタをします。
3. 2 で組み上げたものに A と C を差し込みます。
4. C の中にビーズ入れ、A の穴から覗きながらビーズの量を調整します。
5. ビーズの量が決まり、C の太い側を E 大 でフタをしたら完成です！！

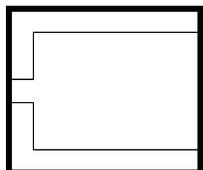
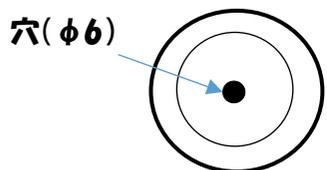


～材料表～

※ Aの穴や、Bの管とフラ板のカットなど、後加工が必要な部品があります。
材料については、お近くのホームセンターにてお買い求めください。

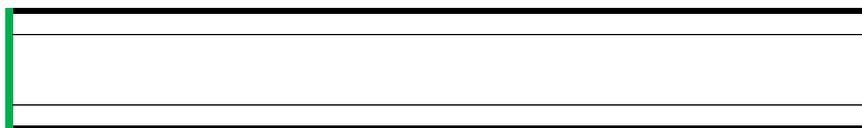
A

[キャップ断面] VPφ25 キャップ 1コ



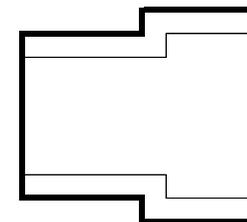
B

VPφ25(100mm) 1本



C

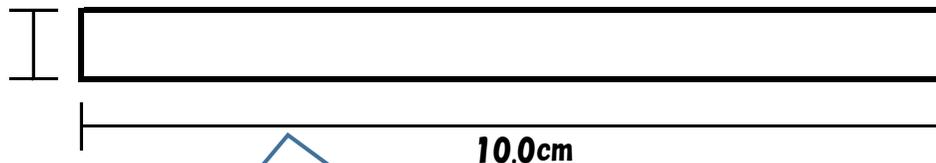
VPφ25×φ30ソケット 1コ



D

反射板(ひとつの面の縦:2.1cm、横:10.0cmの正三角柱)

2.1cm



10.0cm

～反射板のつくり方～

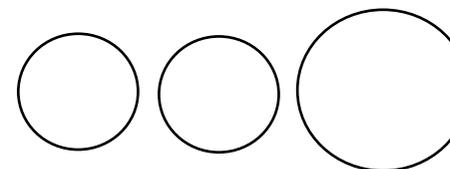
厚紙に、アルミホイルや銀色の折り紙などの光を反射する材質のものをキレイに貼り付けて作ります！

その他の準備物

- ・瞬間接着剤
- ・セロハンテープ
- ・ハサミ
- ・紙やすり

E

フラ板(小×2・大×1)



※プラ板小×2についてはBで、
プラ板大×1についてはCの太い側で型を取ります。

F

ビース

